

徳山薬剤師会だより

平成30年
12月
第12号

発行元：(一社)徳山薬剤師会 〒745-0822 周南市孝田町7-1 TEL.0834-39-1105 FAX.0834-39-1106

市民講演会

開催日時 平成31年1月20日(日)
14時～16時

講演会場 ホテルサンルート徳山
周南市築港町8-33 TEL.0834-32-2611

演題 「今年も飛びます！」
花粉症・アレルギー性鼻炎のお話

講師 医療法人 梅原耳鼻咽喉科
院長 梅原 毅
うめはら つよし

入場無料

お申込み・ご予約不要
ご自由にご参加ください
(定員400名)
満席の際は立ち見、または傍聴
いただけない場合があります
ご了承ください

駐車場について のお願い

駐車場に限りがございます。会場駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
また、近隣有料駐車場も満車の場合がございますので、出来るだけ公共交通機関をご利用いただき
ますようご協力をお願いいたします。

主催・お問い合わせ/
一般社団法人 徳山薬剤師会 〒745-0822 周南市孝田町7-1 TEL.0834 (39) 1105

後援/周南市、山口県周南健康福祉センター、一般社団法人 山口県薬剤師会、
一般社団法人 徳山医師会、一般社団法人 徳山歯科医師会、公益社団法人 山口県看護協会

薬草散策会について

徳山中央病院 薬剤部 河井 友里・内田 まや

9月17日に薬草探索が開催されました。

今年も100人を超える数多くの市民の方に参加して頂き、バス3台を貸し切って広島市植物公園へ行きました。

植物園では特別展示として薬用植物展が行われていました。

様々な薬用植物がわかりやすい説明とともに展示されており、市民の方々も興味深そうに見学されていました。

下段右の写真は薬用植物展で展示されていたトウキです。

漢方薬でよく含まれている生薬ですが実際の植物を見る機会はあまりないためとても新鮮でした。

その他にも色鮮やかなペゴニアやサボテンなどたくさんの植物が栽培されておりとても充実した1日になったのではないのでしょうか。



「第14回ぶち元気がいいね!フェスタ」 参加報告

健康づくり推進委員会 原田 裕介 (代々木薬局)

10月8日(月・祝)に「第14回ぶち元気がいいね!フェスタ」に薬剤師会として参加してきましたので報告いたします。

「ぶち元気がいいね!フェスタ」とは、津田恒実メモリアルスタジアム周辺で周南市が主催で行われている毎年恒例の市民の健康推進を応援するイベントです。同時に「しゅうなんスポーツフェスタ」も津田恒実メモリアルスタジアムで開催されており、少年野球教室などのイベントもあり当日は市民が健康とスポーツに関わっていく1日ということで大勢の市民の方が足を運ばれました。

徳山薬剤師会は毎年恒例となった「アルコールパッチテスト」を行いました。テスト実施者に消毒用エタノールを腕に塗布してもらい、数分後に戻ってきてもらいその場で肌の状態をチェックします。赤くなっていればその方はアルコール分解酵素の量が少なく、「お酒に酔いやすい体質」ということとなります。私の印象では市民の方は割りと強い方が多かったように感じましたが、その方たちにも飲み過ぎには注意するようということもしっかりお伝えしました。

他にも「お薬相談」と「ノンアルコール甘酒試飲」のコーナーも設け合計300人以上の市民の方が徳山薬剤師会のブースに顔を出していただき、地域の皆様との交流を深めることができました。また当日は6名の薬学実習生の若い力もお借りし大いに盛り上げていただきました。

今後も徳山薬剤師会として様々な地域イベントに参加する予定ですので、よろしくお願い致します。



結核は過去の病気？ いいえ。「現代」の病気です。

医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、過去の病気と思っていたら大間違いです。今でも1日に50人の新しい患者が発生しています。

平成29年中に新たに「結核」と診断・登録された人はどれくらいいるの？

| | 全国 | 山口県 |
|-------------------------------|---------|------|
| 新登録患者数 〈新たに結核と診断され登録された患者〉 | 16,789人 | 171人 |
| 罹患率（人口10万対） | 13.3 | 12.4 |

減ってきてはいますが、
今でも静かにしぶとく
流行っています。
2020年までに罹患率
10以下を目指しています。

結核になったらどんな症状がでるの？

- せきが2週間以上続く
- たんがでる
- 急に体重が減る
- 食欲低下
- 微熱が続く
- 胸痛
- 寝汗をかく
- 呼吸困難

なぜ？
もしかしたら結核
かも

2週間以上咳や痰が続くようでしたら、医療機関を受診しましょう。

早期発見は、本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場等への感染拡大を防ぐためにも重要です。

特にお年寄りは体のだるさや微熱が続いたり、急に体重が減ってきたりしたら、せきがなくても結核の可能性があります。心当たりのあるときは早めに医療機関を受診しましょう。

定期的に健康診断を受けましょう。

毎年1回は、健康診断を受けましょう。
結核だけでなく、他の肺疾患の早期発見につながることがあります。
65歳以上の人には、「感染症法」により結核検診の受診義務があります。
市で行われている「肺がん・結核検診」を利用できます。



結核は、注意を正しく知り行動していればそれほど怖がる必要はありません。

正しく知ることが予防の第一歩です。

山口県周南健康福祉センター 地域保健班 ☎ 0834-33-6425

「共に」すすめよう 周南市の“食育”

『第2次周南市食育推進計画 ～3つの食の力づくり～』

市民の皆さんが生涯にわたり健全な食生活を実践することができるよう、第2次周南市食育推進計画（平成26年3月策定）に基づき食育を推進しています。平成29年度に、計画の推進状況を把握し、評価するために食育アンケートを実施しました。



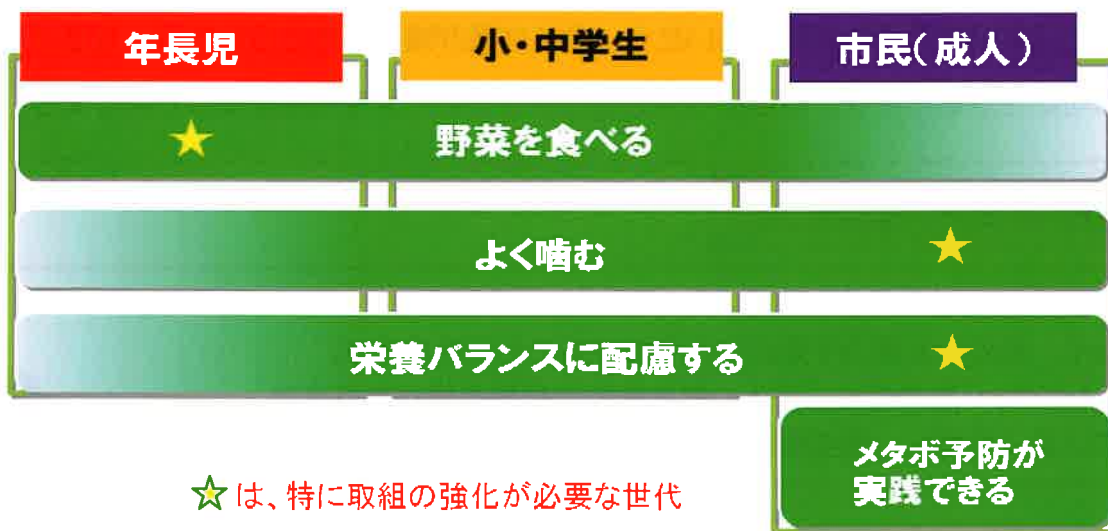
○アンケート調査の概要

- 目的：推進目標に対する現状値や結果の目標達成状況を把握し評価する
- 内容：食育に関するアンケート調査
- 対象：市民8,173人（有効回答数6,673人、有効回答率81.6%）
- 結果：平成25年度の策定時に比べて、年長児の「朝食を摂取していない人の割合」の減少や小・中学生の「栄養バランスに配慮した食生活を送っている人の割合」の増加など一定の成果がみられた。

●今後の方針

【重点的に推進する項目】

- ①野菜を食べる
- ②よく噛む
- ③栄養バランスに配慮する
- ④市民（成人）は、メタボ予防のための食事・運動を実践できる



市民一人ひとりが「食」について考え、実践し、共に食育を推進していきましょう。